

- マラソン・競歩の開催地変更について、同意はできない
- 最終決定権限を持つ I O C の下した決定を妨げることはしない

**「合意なき決定」**

## **(判断に至った経緯)**

- **法的に勝てる可能性は極めて少ないとの専門家意見**
- **法的手続きをとることは、新たな都民の負担となる**
- **会場決定までに時間がかかることはアスリートにとって更なる負担**

## ○ 調整委員会における確認事項

- 1 会場変更にかかる最終的な決定権限は  
IOCにあること
- 2 マラソン・競歩の会場が札幌に変更  
された場合でも、発生する新たな経費  
は、東京都に負担させないこと

- 3 既に東京都が支出したマラソン・競歩に関連する経費については、十分に精査・検証の上、東京都において別の目的に活用できないものは、東京都に負担させないこと
- 4 マラソン・競歩以外の競技について、今後、会場を変更しないこと

- **I O C バツハ会長からのメール**
  - ・ **東京のオリンピックマラソンコースを活用して、東京2020大会後にオリンピックセレブレーションマラソンを開催したい**

## ○ 将来に向けた問題提起

- ・ 7、8月の開催は、北半球の都市にとっては過酷な条件
- ・ 近年における地球温暖化の現状を鑑み、オリンピックの開催時期の再考をする時期ではないか